

～とよのまなびコンソーシアムおおいた連携講座～

平成24年度「『協育』アドバイザー養成講座」【基礎編】
第四期生「協育」アドバイザー基礎研修実施要項

1. 趣旨

子どもは人間社会（地域社会）で教育され、「子ども自身が生き方を学ぶ」ための様々な教育活動や生きた体験が求められている。そのために家庭・学校・地域社会が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる「家庭、学校、地域社会の教育の協働」を推進し、学校や地域における子どもきた教育活動支援が重要となっている。

よって、「『協育』アドバイザー養成講座の実施について」により、教育の協働を推進する中核的な人材を養成するための基礎的な研修を実施する。

2. 主催 大分大学高等教育開発センター

3. 連携校 別府大学

4. 日時 平成24年11月23日（金）9：00開講 ～ 16：30閉講

5. 会場 大分県立社会教育総合センター

〒874-0903 別府市野口原 3030-1（大分県ニューライフプラザ内）

6. 対象者 学校支援や地域活動支援、家庭教育支援等に関わるコーディネーター
各種団体・グループ、NPO等の活動者、社会教育関係、学校教育関係者
その他、趣旨に賛同し、職場及び地域等において受講したことを活用できる者 等
※推薦者が必要ですので了解願います。

7. 申し込み（問合せ）方法

①受付：平成24年9月3日（月）～11月上旬※郵送・ファックス・メール可

②申し込み先：大分市旦野原700番地 大分大学教育支援課（公開講座担当）

③電話：097-554-7641 / 8522 FAX：097-554-7445

④Eメール：kyokikss@oita-u.ac.jp

8. 修了証 講座の全日程を受講したものには大分大学学長の修了証を授与する。

9. 講座の内容

研修1：講義① 養成講座の趣旨と概要 ～「教育の創造」＝地域『協育』のススメ～
～大分県での「地域住民の子どもへの関わりに関する調査」から教育の協働を考える～
大分大学高等教育開発センター 教授 中川忠宣 他

研修2：講義② 子どもの「生き方」の学びを支える地域の教育資源と大人の役割
特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク（統括マネージャー）生重幸恵氏

研修3：「ワールドカフェ」の集い～「協育」見本市～

趣旨：子どもの様々な体験、文化の伝承、生きたキャリア教育、多くの人との交流等は単独機関・団体だけでは担いきれません。ましてや、地域にはどんな教育資源があり、教育現場が何を求めているのかなど、基本的な事項の共通認識が無ければ一歩前へ進めません。そこで、供給する教育資源が需要者に対して自らの活動を提示して、提供内容やサービスなどをパンフや実物で紹介、あるいはデモンストレーションをして、子どもを育てるプログラムを広げる機会を体験します。

方法：ワールドカフェでは、参加者（教員やNPO、地域指導者等）数名が同じテーブルについて、ニーズとシーズを語り合う中で様々なプログラムのイメージを広げていくもので、数クルールする中でプログラムの広がり、人のつながりの広がりを作っていきます。

10. その他

受講申し込みは全て受け付けて、11月初旬に詳細な案内を送ります。